



社会福祉法人 万葉福祉会 の取り組みや成果

○「奈良県福祉・介護事業所認証制度」認証事業所として被認証

奈良県では、福祉・介護人材の確保を図ることを目的として、平成28年12月から「奈良県福祉・介護事業所認証制度」の運用を開始しました。

職員の人材育成や処遇向上等につながる6分野20項目の認証評価項目を設定。県が審査し、基準をクリアした福祉・介護事業所を知事認証し、公表する制度です。これは学生や求職者の方が、知りたい情報を随時閲覧でき、福祉・介護の仕事を選択でき、安心して就職できる事業所を探すためのものです。

書類及び現地審査において、当法人で認証対象となる全ての事業で認証されました。



○2度目の「次世代育成支援対策推進法」認定マーク(愛称:くるみん)取得

くるみんマークとは「子育てサポート企業」として、厚生労働大臣の認定を受けた証です。

次世代育成支援対策推進法に基づき、一般事業主行動計画を策定した企業のうち、計画に定めた目標を達成し、一定の基準を満たした企業は、申請を行うことによって「子育てサポート企業」として、厚生労働大臣の認定(くるみん認定)を受けることができます。

当法人は、育児支援や母性健康管理の環境整備として第4次行動計画を策定し、「子どもの看護休暇の拡充」や「母性健康管理制度の周知」に取り組み、その目標を達成したことが認められ2回目の認定マーク「くるみん」を取得しました。



○奈良県社会福祉法人共同事業(まほろば幸いネット)への加入

まほろば幸いネットとは、核家族化や少子高齢化の進行、地域でのつながりの希薄化等の要因により、社会的孤立や引きこもりなど「暮らしにくさ」を抱えているにも関わらず、支援が得られない方などに対して、県内社会福祉関係者等による連携・協働の取り組みとして、さらには、社会福祉法人の責務として求められる「地域における公益的な取り組み」として、支援の仕組みづくりと実践の開発等により、地域における様々な福祉課題・生活課題に対応することを目的に設立された事業です。

当法人は、緊急の支援にも対応できる「まほろばレスキュー事業」として加入しており、下記のような支援を行いました。

一人ひとりがともに支え合う地域社会をめざして

私たちは「奈良県社会福祉法人共同事業」に加入しています



奈良県社会福祉法人共同事業

3月2日、奈良市内の地域包括支援センターから市社協へ、市内の病院に緊急入院となった男性のレスキュー支援について連絡が入る。当該男性は、着替えを持っていなかったにも関わらず(経済的な事情で)病院のレンタル着を借りることを拒否されていたため、入院期間中の衣類提供について相談があった。市社協が仲介役となり、市内の参画法人へ支援を依頼。法人の担当職員が病院へ訪問し、地域連携室を介してご本人と面会し衣類を届けた。

万葉苑事業所紹介

特別養護老人ホーム万葉苑

わかな707

若菜では男性5名、女性20名の方々が生活をされています。
皆様が過ごされる食堂の窓外には桜や柿の木が望め四季を感じる事ができます。
また、入居者様の特技を生かした手芸やぬり絵を展示させていただいたり、リハビリを兼ねたラジオ体操、お笑いDVDや歌番組を観て職員と一緒に楽しく過ごしていただいています！



☆入居者様32名(4床室→7部屋・2床室→2部屋)

☆ユニットの中で1番人数が多い所です。

☆いつも明るい入居者様と職員で毎日賑やかに過ごしています！

こもれび707

春：花見ドライブの様子

夏：お祭りの様子

秋：運動会の様子

冬：書初め、豆まきの様子



すずらん707

60歳代から100歳の幅広い年齢層の方が毎日カラオケや五目並べ等をして楽しく生活されています。
人数は16名と少人数ではありますが、1人1人が仲良く、誕生日には皆でお祝いをされて入居者様同士のきずなが生まれています。

2017 08 04

2017 08 04

佐保川桜まつり ショートステイ

祭りの期間中佐保川桜まつり燈火会が開催され、川沿いには「あんどん」が並びます。

あんどんには色んな絵が描かれていて、その中にショートステイのご利用者様が描かれた作品もあり、桜並木を一層楽しくさせてくれました。

私に出来るか不安だったけど、きれいに出来て、皆に見てもらえて嬉しかった。
今も写真を部屋に飾っています。



いつまでも桜まつりが見られますように。
いつも平和な時でありますように。
～世界の平和を祈ります～

(あんどんを作成されたご入居者様よりコメントを頂きました)



佐保川桜まつり ケアハウス



万葉苑デイサービスセンター 桜見ティーパーティー

3/31 (土)

於 ケアハウス前



今年は例年より桜の開花が早く、桜見が予定より早く開催。

晴天の心地良い気候のもと、皆で目に桜、口にも桜(桜湯)を楽しみました。

平成30年万葉苑家族会事業計画

5月13日(日)	第1回幹事会 家族会総会	12月9日(日)	第2回幹事会
6月24日(日)	草刈ボランティア	2月3日(日)	家族会新年会
7月29日(日)	窓拭きボランティア	4月初旬	会計監査
8月3日(金)	第33回万葉苑夏祭り参加	4月14日(日)	第3回幹事会
9月30日(日)	草刈ボランティア		

鼓阪地区社協（にこにこ会）

平成13年から始まった鼓阪地区社会福祉協議会の主催するふれあい介護予防教室（にこにこ会）の運営に当初から万葉福祉会として参加しています。

65歳以上の独り暮らしの高齢者を対象に毎日をより元気に生活をしていただけるよう、4月、8月、12月を除く毎月1回60名から70名の参加者で鼓阪人権文化センターと若草公民館を交互に利用し行っています。

ケアハウス職員が司会をしてにこにこ会の進行をするとともに、万葉苑の配食弁当を食べながら、ケアハウス部栄養士による食事指導を行い、体操やボランティアによる催しなどで、12時から15時ぐらいまで開かれています。

交流の機会も少なくなってきた中、にこにこ会で逢うことを楽しみにしている参加者も大変多くなってきました。



万葉苑 互助会「むつみ会」

万葉苑で働く全部署のスタッフの親睦と交流を目的に設立。職員が役員をつとめ、職員の会費により運営されています。

むつみ会総会

平成30年度むつみ会総会（親睦会）が5月18日（金）ホテルリガーレ春日野にて開催されました。

新人職員紹介、乾杯につき会食。

日常の所属、役職を超えて、お互い時間を楽しく過ごし、新年度を皆が結束してスタートすることが出来ました。



発行者：社会福祉法人万葉福祉会

住所：〒630-8202 奈良市川上町875番地の1

電話：0742-27-1887

ホームページ：http://www.manyoen.jp

メールアドレス：info-manyoen@orion.ocn.ne.jp